令和6年度第3回沖縄県振興推進委員会 議事概要

- 1 開催日時 令和7年3月27日(木) 15:00~16:00
- 2 開催場所 沖縄県庁6階第2特別会議室
- 3 出席者 玉城知事、池田副知事、小川政策調整監、知事公室長、
総務部長、企画部長、環境部長、生活福祉部長、
こども未来部長、保健医療介護部長、農林水産部長、
産業雇用統括監(商工労働部長代理)、文化観光スポーツ部長、
土木整備統括監(土木建築部長代理)、教育長、
病院事業統括監(病院事業局長代理)、企業局長、
県警本部警務部参事官(警察本部長代理)
- 4 議題 【審議事項】「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(中期)【案】」
について
【報告事項】「第12回県民意識調査」の結果について
- 5 議事内容
 - (1) 【審議事項】「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(中期)【案】」について
 - ア 事務局が、資料1「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(中期)【案】
~策定の考え方及び(前期)からの変更点等~」に基づき説明を行った。
 - イ 大城副知事から、「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(中期)」の期間は令和7年から9年だが、「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画(以下、「新・基本計画」という)」の見直しとの整合性は取れているのかと質疑があった。
それに対して、事務局から、新・基本計画の見直し内容は、「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(後期)」に反映されると説明があった。
 - ウ 「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(中期)【案】」について、事務局案のとおり、全会一致で了承された。
 - エ 議題が了承された後、委員長(玉城知事)から次の発言があった。
 - (ア) 各部局においては、「新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(中期)」に掲げた取組の着実な推進に努めること
 - (イ) 新・基本計画の後期5年の取組に向けて、前期実施計画における施策の成果等について評価・点検を行うとともに、今後の課題や施策の方向性の検討を重ねること

(2) 【報告事項】「第 12 回県民意識調査」の結果について

ア 事務局が、資料 3「第 12 回県民意識調査概要版（暮らしについてのアンケート結果）」に基づき報告を行った。

イ 保健医療介護部長から、県民意識調査が「新・沖縄 21 世紀ビジョン実施計画」の主要指標等に用いられているかと質疑があった。

それに対して、事務局から、新・基本計画の策定時に、客観的な指標を用いるべきとの指摘があったことから、主観的な指標は極力排除されているが、今般、ウェルビーイングなど主観的な指標を重要視する機運が高まってきたことから、今後は客観指標と主観指標を併用する仕組みができないか検討していくと回答した。

ウ こども未来部長から、第 12 回県民意識調査に「沖縄県こども・若者計画」の成果指標となる設問を追加したことに対するお礼と、計画の目標達成に向けて各部局への協力依頼があった。

エ 小川政策調整監から、県民意識調査の結果を県の施策に反映する考えについて質疑があった。

それに対して、事務局から、企画部にて全体の施策の方向性等を分析し、所管部局へつなぐ仕組みを検討すると回答した。

知事から、分析と取組についての見える化を行い、各部局へ協力を求めていくよう発言があった。

オ 質疑応答後、委員長（玉城知事）から次の発言があった。

(ア) 各部局においては、企画部と連携して調査結果を分析・研究し、それぞれの所管に関連する県民のニーズを捉え、県として対応すべき課題の把握と、その解決に向けた施策の推進とその見えるかについて取り組んでいくこと

以 上